

授業科目名・形態	公衆衛生看護活動論Ⅳ（学校保健）	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	藤田 碧・金平 信子	実務経験の有無	有	開講期	4年前期

【授業の主題】

学校保健分野における保健活動の歴史的な変遷や現在の施策および動向を理解する。また、学校保健における健康課題と活動体制を理解し、公衆衛生看護活動との連携を学ぶ。さらに、養護教諭の活動（職務と役割）、対象の健康レベルに応じた活動方法を理解する。

【到達目標】

1. 学校保健活動の歴史的変遷、現在の動向や施策を説明できる
2. 学校保健における健康課題、学校保健安全活動体制を理解し、公衆衛生看護活動との連携について説明できる
3. 養護教諭の活動（職務と役割）、対象の健康レベルに応じた活動方法や活動内容を説明できる。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 学校保健の理念、学校保健・看護の歴史、学校保健安全制度と仕組み（金平）
- 第 2 回 学校保健における健康課題の対策と支援Ⅰ（金平）
- 第 3 回 学校保健における健康課題の対策と支援Ⅱ（金平）
- 第 4 回 学校保健活動、養護教諭の活動（職務・役割 など）（金平）
- 第 5 回 特別支援教育における養護教諭の活動（藤田、秋田県立比内支援学校養護教諭）
- 第 6 回 学校保健活動の実際（藤田、大館市内の小学校養護教諭）
- 第 7 回 学校保健活動の実際（藤田、大館市内の小学校養護教諭）
- 第 8 回 学校保健活動見学の学びについて 発表と意見交換（藤田、金平）

【授業実施方法】

講義、見学

【授業準備】

教科書を読んで講義に臨み、講義後は学修内容を復習する

【主な関連する科目】

「公衆衛生学」「小児看護学」「母子保健活動論」、「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」など公衆衛生看護学の科目

【教科書等】

荒賀 直子・後閑 容子ら編 「公衆衛生看護学.jp 第5版データ更新版」 インターメディカル出版、2022.
厚生統計協会編「国民衛生の動向 2024/2025 年」 2024.

【参考文献】

荒木田美香子ほか：公衆衛生看護学テキスト第4巻 公衆衛生看護活動Ⅱ 2022 年版学校保健・産業保健、2022

【成績評価方法】

受講態度等（5%）、提出課題（35%）、筆記試験の成績（60%）による総合評価

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

長年の養護教諭経験の後、養護教諭の指導的立場で現場の支援を行う講師や、行政保健師として養護教諭と協同の経験がある教員が担当します。また大館市内の小学校で、学校保健の現場を養護教諭から学びます。

【学生へのメッセージ】

3年生までの関連科目を復習して、授業に臨みましょう。また、公衆衛生看護活動と学校保健・看護活動との連携を学びましょう。